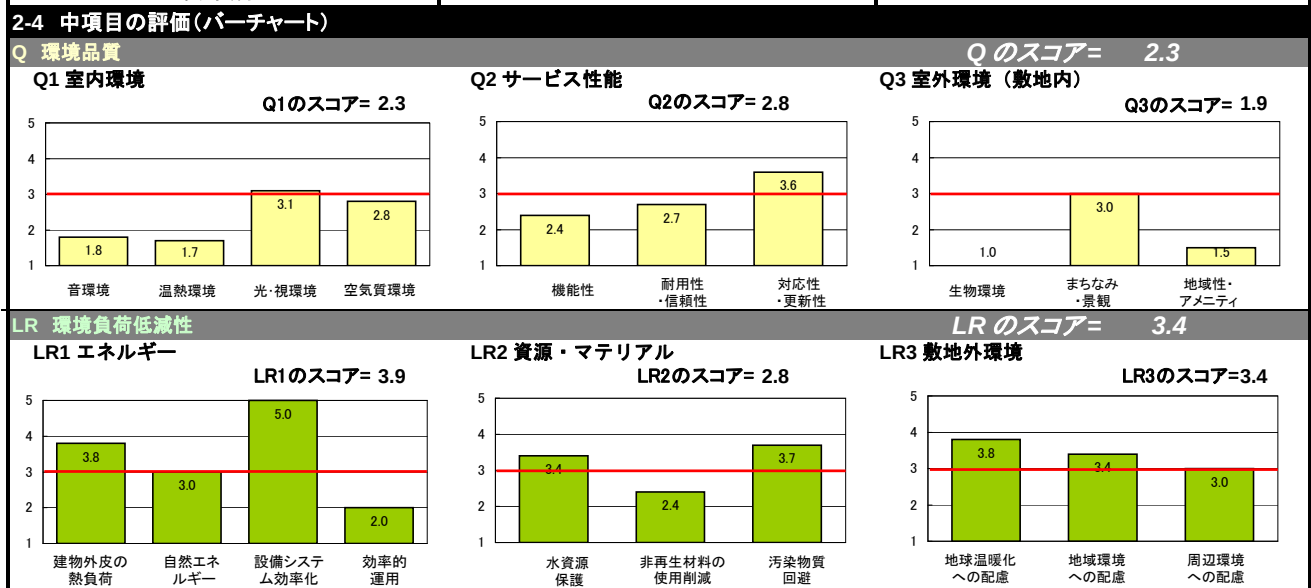
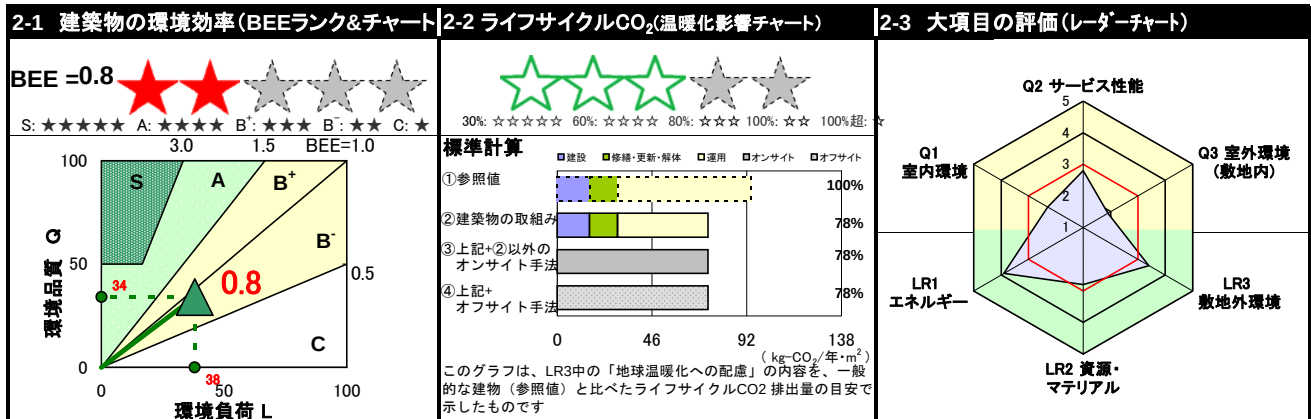


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	丸順重工 株式会社 様 工場 新築	階数	地上2F	
建設地	浜松市北区	構造	S造	
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	31 人	
気候区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年	
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2015年8月3日	
敷地面積	8,921 m ²	作成者	飯田組 大石速美	
建築面積	3,318 m ²	確認日	2015年8月3日	
延床面積	3,780 m ²	確認者	飯田組 山下大輔	



3 設計上の配慮事項		
総合 注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。 ・これはCASBEE静岡(2014年版による評価結果です。		その他 注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・事務所部分は二重折板による屋根の断熱に加え、天井にも断熱材を設置する。	Q2 サービス性能 注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・リフレッシュスペースとして十分な広さの食堂を計画している。	Q3 室外環境 (敷地内) 注) 「Q3 室外環境 (敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・緑地面積、駐車スペース、空地とも十分な面積を確保している。
LR1 エネルギー 注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・建物の外皮性能はBPI=0.9である。 ・建物の一次エネルギー消費量はBEI=0.68である。	LR2 資源・マテリアル 注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・省水型便器を採用している。 ・発泡剤を用いた断熱材を使用していない。 ・冷媒はR410A、R32である。	LR3 敷地外環境 注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・ライフサイクルCO₂排出率は77%である。 ・燃焼機器を使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい